

HCHO

Formaldehyde

48

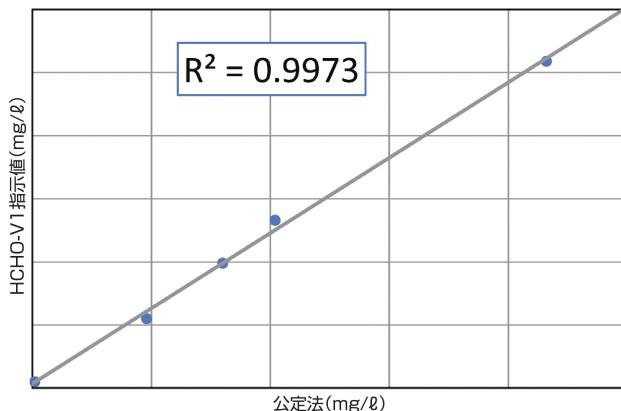
ホルムアルデヒド濃度計

HCHO-V1

水道水、河川水などのホルムアルデヒドを測定



公定法とHCHO-V1の相関性



分析機関:埼玉県環境検査研究協会 第1208-137号

■ 特徴**1.0.000~0.300mg/lの測定範囲**

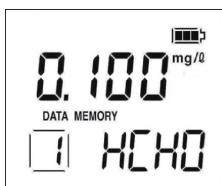
水道水基準値は0.08mg/l

2.高感度測定 MBTH吸光光度法

0.01mg/l以内の再現性

3.簡単な測定操作

測定試薬は2種類、測定時間はわずか15分でOK

■ 測定値メモリー付**■ ホルムアルデヒド テクニカルインフォメーション****性質**

ホルムアルデヒドは酸化メチレンとも呼ばれ化学式はHCHOで表され毒性は強い。フェノール、メラミン、尿素等と簡単に結合する性質を有している。またホルムアルデヒドは水に溶けやすい性質を持っており、37%以上の水溶液はホルマリンと呼ばれ毒物及び劇物取締法、医薬用外劇物に指定されている。

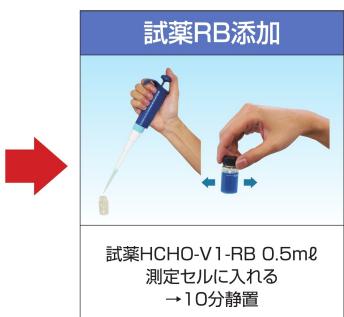
生成過程

例1:自然界にて自然に生成される。また大気中のメタンや他の炭素と水素の化合物から太陽光や酵素の作用で生成される。

例2:ヘキサメチレンテトラミンが消毒用塩素と反応してホルムアルデヒドが生成される。

水質基準値

厚生労働省の水道の水質基準値は平成16年4月に0.08mg/lと制定された。

■ 簡単な測定操作**■ 仕様**

品 名	ホルムアルデヒド濃度計
型 式	HCHO-V1
測 定 目 的	河川水、浄水場、水道水等のホルムアルデヒド測定
測 定 方 式	MBTH法
表 示	上段:LCD 4行 下段:LCD 5行 (測定項目表示)
測 定 範 囲	0.000~0.300mg/l
再 現 性	0.01mg/l以内
測 定 時 間	約15分
試 料 水 温 度	25°C±3°C (一定温度の恒温槽にて保管) ※温度条件が異なる場合、ゼロ スパンの再校正が必要
妨 害 物 質	シアノ、クロム酸、銅、ニッケル、亜硝酸
メモリー機能	最大19件の測定データを記憶、呼出し可能
自己診断機能	電源電圧低下、計器異常、スケールオーバー、校正不良、オート/パワーオフ
電 源	単4アルカリ乾電池 (LR03×4ヶ DC 6V)
寸 法・重 量	88(W)×174(H)×65(D)mm、約310g
標準構成	計器(乾電池付)、測定セル(蓋付):4本 測定試薬(100回分) 試薬HCHO-V1-RA 10g 試薬HCHO-V1-RB 50mL 粉末ディスペンサー、ペロベット(5mL) マイクロビペット(0.5mL)
標準外付属	マクロビペット(10mL)

※試料水は必ず(25±3°C以内)で校正、または測定を行ってください。

※試料水10mLの計量採取マクロビペットの使用を推奨します。